

LESSON NOTES

Advanced Audio Blog S3 #3 SIGG: Stylish Bottles from Switzerland

CONTENTS

- 2 Kanji
- 2 Kana
- 3 Romanization
- 4 English
- 5 Vocabulary
- 6 Sample Sentences
- 7 Vocabulary Phrase Usage
- 7 Grammar

3

KANJI

1. スイス製アルミボトル SIGG
2. スイスのアルミボトルSIGGをご存知だろうか？
3. 去年で100周年を迎えた老舗水筒ブランドだ。
4. 日本でも近年のエコブームを背景にその人気が広がり、またアウトドアブランドや人気キャラクターとのコラボレーション等も精力的に行う事で一躍エコアイテムの代表格の1つになった。
5. 私はこのSIGGボトルに印刷する為のデザインのコンペティションを3年ほど前からお手伝いさせてもらっている。
6. 日本の繊細でユニークなデザインたちを世界的な支持を得ているSIGGボトルと共に世界中に広める事ができればと思ったのが始まりだった。
7. SIGG側も、もちろん私達も初めての試みで、多くの不安がある中スタートした第1回目のデザインコンペティションだったが日本全国から502点もの素晴らしいデザインが集まり、その中から10作品が世界リリースとなった。
8. 今年で3回目となるこのコンペティションは募集地域を大幅に拡大し、日本、中国、台湾、韓国、マレーシア、シンガポール、オーストラリアで開催されることになった。
9. 今後このコンペティションから発信されるデザインたちが国境をこえた大きな繋がりをもっていく事を願ってやまない。

KANA

1. スイスせい アルミボトル SIGG

CONT'D OVER

2. スイスのアルミボトル SIGGを ごぞんじだろうか？
3. きよねんで 100しゅうねんを むかえた しにせ すいとうブランドだ。
4. にほんでも きんねんの エコブームを はいけいに そのにんきが ひろがり、また アウトドアブランドや にんきキャラクターとの コラボレーションなども せいりよくてきにおこなうことで いちやく エコアイテムの だいひょうかくの 1つになった。
5. わたしはこのSIGGボトルに いんさつするための デザインの コンペティションを 3ねんほどまえから おてつだいさせてもらっている。
6. にほんの せんさいで ユニークなデザインたちを せかいてきな しじを えている SIGGボトルとともに せかいじゅうに ひろめることができればと おもったのが はじまりだった。
7. SIGGがわも、もちろん わたしたちも はじめての ころみで、 おおくの ふあんがあるなか スタートした だいいっかいめの デザインコンペティションだったが にほんぜんこくから 502てんもの すばらしいデザインがあつまり、そのなかから 10さくひんが せかいリリースとなった。
8. ことしで 3かいめとなる このコンペティションは ぼしゅうちいきを おおはばに かくだいし、 にほん、 ちゅうごく、 たいわん、 かんこく、 マレーシア、 シンガポール、 オーストラリアで かいさいされることになった。
9. こんご このコンペティションからは っしんされる デザインたちが こっきょうをこえた おおきなつながりをもっていくことを ねがってやまない。

ROMANIZATION

1. Suisusei arumibotoru Shigu
2. Suisu no arumibotoru Shigu o go-zonji darō ka?

CONT'D OVER

3. Kyonen de hyaku-shūnen o mukaeta shinise suitō burando da.
4. Nihon de mo kinnen no eko būmu o haikei ni sono ninki ga hirogari, mata autodoa burando ya ninki kyarakutā to no koraborēshon nado mo seiryokuteki ni okonau koto de ichiyaku eko aitemu no daihyōkaku no hitotsu ni natta.
5. Watashi wa kono Shigu botoru ni insatsu suru tame no dezain no konpetishon o san-nen hodo mae kara o-tetsudai sasete moratte iru.
6. Nihon no sensai de yunīku na dezain-tachi o sekaiteki na shiji o ete iru Shigu botoru to tomo ni sekaijū ni hiromeru koto ga dekireba to omotta no ga hajimari datta.
7. Shigu gawa mo, mochiron watashi-tachi mo hajimete no kokoromi de, ōku no fuan ga aru naka sutāto shita dai ikkaime no dezain konpetishon datta ga Nihon zenkoku kara go-hyaku ni-ten mono subarashī dezain ga atsumari, sono naka kara jussakuhin ga sekai rirīsu to natta.
8. Kotoshi de san-kaime to naru kono konpetishon wa boshū chiiki o ōhaba ni kakudai shi, Nihon, Chūgoku, Taiwan, Kankoku, Marēshia, Shingapōru, Ōsutoraria de kaisai sareru koto ni natta.
9. Kongo kono konpetishon kara hasshin sareru dezain-tachi ga kokkyō o koeta ōki na tsunagari o motte iku koto o negatte yamanai.

ENGLISH

1. You've probably heard of the Swiss aluminum bottle, SIGG. It's a veteran brand of thermos flask that celebrated its hundredth birthday last year.
2. Even in Japan, with the eco boom of recent years as a backdrop, the brand's popularity spread. Dynamic collaborations with outdoor equipment brands, popular character mascots, etc., ensured that in a single bound, it became the item that represented eco.

CONT'D OVER

3. Over three years ago, I had the opportunity to help out at a design competition for designs that would be printed on these same SIGG bottles.
4. The competition originated with the idea that it would be great if delicate and unique designs from Japan could be spread throughout the world at the same time with the global support of the already world-famous SIGG bottle.
5. Both we and the people at SIGG had many concerns at the outset of this, our first experiment, and it was amidst these various anxieties that we declared the first-ever design competition open. However, in the event, we gathered 502 wonderful designs from all over Japan, and from those ten were selected for worldwide release.
6. This year will see the third design competition broadening its scope, with applications being accepted and judging being held in Japan as well as China, Taiwan, Korea, Malaysia, Singapore, and Australia.
7. It is my great hope that the competitions held from here on out will transcend national borders and help to forge strong connections between the participating countries.

VOCABULARY

Kanji	Kana	Romaji	English
ご存知	ごぞんじ	gozonji	know (honorific)
発信	はっしん	hasshin	dispatching, sending off
大幅	おおはば	ōhaba	drastic, large scale
支持	しじ	shiji	support
繊細	せんさい	sensai	delicate
代表格	だいひょうかく	daihyōkaku	representative
一躍	いちやく	ichiyaku	in one leap, instantly
ブーム	ブーム	būmu	boom, fad
水筒	すいとう	suitō	a flask, a water bottle

老舗	しにせ	shinise	old establishment; shop of long standing; veteran
繋がり	つながり	tsunagari	connection, link; relationship

SAMPLE SENTENCES

<p>この人の名前をご存知ですか。 <i>Kono hito no namae o go-zonji desu ka.</i></p> <p>Do you know this person's name?</p>	<p>広島は、世界に平和のメッセージを発信する。 <i>Hiroshima wa sekai ni heiwa no messēji o hasshin suru.</i></p> <p>Hiroshima sends out a message of peace to the world.</p>
<p>彼の日本語は大幅に上達した。 <i>Kare no nihongo wa ōhaba ni jōtatsu shita.</i></p> <p>His Japanese skill drastically improved.</p>	<p>国民の支持なしには、政策を実行できない。 <i>Kokumini no shiji nashi ni wa seisaku o jikkō dekinai.</i></p> <p>It's impossible to implement policy without the support of the nation.</p>
<p>彼女は繊細な筆遣いで絵を描きました。 <i>Kanojo wa sensai na fudetsukai de e o kakimashita.</i></p> <p>She painted a picture with delicate brushstrokes.</p>	<p>日本料理の代表格は寿司です。 <i>Nihon ryōri no daihyōkaku wa sushi desu.</i></p> <p>Sushi is representative of Japanese cuisine.</p>
<p>彼女は、その曲で一躍有名になった。 <i>Kanojo wa sono kyoku de ichiyaku yūmei ni natta.</i></p> <p>She became famous instantly with that song.</p>	<p>最近のブームは、Facebookです。 <i>Saikin no būmu wa Facebook desu.</i></p> <p>Facebook is a recent fad.</p>
<p>水筒にお茶を入れた。 <i>Suitō ni o-cha o ireta.</i></p> <p>I poured tea into the flask.</p>	<p>あの店は、100年続く老舗だ。 <i>Ano mise wa 100-nen tsuzuku shinise da.</i></p> <p>That store is a 100-year-old establishment.</p>

仲間との繋がりを大切にします。

Nakama tono tsunagari o taisetsu ni shimasu.

I prize my relationships with my fellows.

VOCABULARY PHRASE USAGE

Here, we'll take a look some some interesting words and phrases from the interview portion of this Audio Blog lesson.

● **～をかじる** 「山登りをちょっと、かじってるんですけども、昔から。」

かじる is a verb that means "to bite" or "to gnaw." When we use it to talk about hobbies or sports, it is similar to the phrase "to dabble in (something)" in English in that refers to trying out or lightly participating in a hobby.

● **～を見せびらかす** 「本当に日常で持っても全然恥ずかしくないとか、逆に、見せびらかしたいなーってというようなデザインまであるんですよ。」

見せびらかす is a verb that means "to show off." The object being showed off is marked by を. Here, Take talks about people wanting to show off the unique designs of their water bottles instead of being embarrassed by them.

● **巷（ちまた）では...** 「ちまたでは、「水筒男子」っていうのが今、はやってますからね。」

ちまた refers to "the public," and we often use it when talking about topics or people that are creating a lot of buzz and are being talked about a lot. Here, 水筒男子 (men who carry around their own water bottles) are described as being a popular trend.

● **こまめに** 「常温の水で、こまめに水分を補給する」

こまめに means "at frequent intervals." We use it here to describe how SIGG promotes drinking water at room-temperature in frequent intervals (as opposed to drinking water only when you feel thirsty).

● **仲間入り** 「是非たけさんも、その水筒男子の仲間入りをしていただきたいなと思います。」

仲間 means "friend" or "companion," and 入り means "enter," and together, 仲間入り refers to "joining" a certain group (by doing the same thing that they are doing, etc.). The phrase 「(group)の仲間入りをする」 means "to join the ranks of (group)." Here, Natsuko is saying that she thinks it would be great if Take joined the group of 「水筒男子」 that carry around their own water bottles everywhere by becoming one himself.

GRAMMAR

Natsuko : こんにちは。なつこです。Audio Blog シーズン3 第3回「スイス製アルミボトルSIGG」。今回も、児玉たけやさんと一緒に、このブログについてご紹介しましょう。たけさん、よろしくお願いします。

Take : こんにちは。児玉たけやです。よろしくお願いします。

Natsuko : 突然ですけど、たけさん、SIGGって知ってますか？

Take: 最初に見たとき、「知らないよな」って思ったんですよ。でもね、どっかで見たな一つてずっと思ってた。で、ホームページを見て気付いたんですけど、僕持ってるんです、これ。

Natsuko:あれ。。

Take: あの一、山登りをちょっと、かじってるんですけども、昔から。その水筒で、僕が使っている、あの一、真っ赤な塗装の水筒があるんですけど、それがねSIGGだったんですよ。

Natsuko:ああ、なるほど。あの、軽いから持ち歩きに、良いんでしょうかね。

Take: そうみたいなんですよねぇ。あの一、登山用品を売っているお店で、その水筒として売ってたのがSIGGで、すごく気に入って買って、もう三年ぐらい使ってますかね。

Natsuko: あ、そうなんですね。あ、じゃあ、そのSIGGだっていうブランドはあまりこう、意識せずにすでにもう取り入れていたという感じですよ。

Take: すいません。そうなんですよ。

Natsuko: なるほどー。じゃあ、実際そのアウトドアで便利に使っているという感じなんですね。

Take: 非常に便利ですね！

Natuko: なるほどねー。

Take: 非常にね、タフだしね。あの一、例えば、お湯を沸かしたりするときに、下から火で炊いてもね、全然塗装が剥げないんですよ！

Natsuko: ほおおー！

Take: まさか、そんな風に使う風には作られていないと思うんですけども、水筒だけじゃなくて、あの一、変な話、やかんみたいにも使えます。

Natsuko: なるほど！で、皆さん、すでにご存知かもしれませんが、このブログを書いた高村さんは、いろんなイベントをプロデュースしてたんですけど。その中で、このSIGGのボトルともなんか関わりを持っていらしいんですよ。いったい、高村さんがどんな風に関わっていたのか、ちょっと、さっそく、ブログの方も聞いてみましょう。

=====

ブログ本文 =====

Natsuko: というわけで高村さんは、その実際に使う方ではなくて、SIGGのボトルのデザインの、そのコンペティションに関わっていらしたんですね。

Take: そうなんですよ。で、僕さっきも言いましたけど、そのSIGGのWebサイトをのぞいて見たんですけど、あの一、要するに山道具だけじゃなくてほんとに、いろんなデザインのボトルがあるんですよ。びっくりしました。

Natsuko: そうなんですよ。あの一、いまエコブームとかで山で使うのではなくても、普通に通勤とか通学とかに水筒代わりに持ち歩くという人もいますから、やっぱりこう、オシャレなデザインに対する需要というのがあるんでしょうね。

Take: あれだったら、あの一、本当に日常で持ってても全然恥ずかしくないというか、逆にあの一、見せびらかしたいな一ってというようなデザインまであるんですよ。

Natsuko: なるほど一。それだけたくさんデザインがあると、他の人とはちょっと一味違うっていう物も持てますもんね一。

Take: ですね。なんか昔の水筒っていうイメージじゃなくて、本当にオシャレな小物みたいな、そんなイメージじゃないかなと思うんですよ。

Natsuko: なるほど一。で、そのデザインのコンペティションなんていうのが、やっぱり行われているんですよ一。

Take: そうみたいですね。そう、だからあの一、例えばですけど、みんな同じデザインだったら嫌じゃないですか。あの一、自分が他の人と違うっていうデザインを持てる可能性ってすごく広がるってところが良いんじゃないかなって思いますね。

Natsuko: そうですよ一。

Take: ところであの一、このSIGGのボトルって、保温性がいらしいですね。

Natsuko: あ、そうなんですか！あ、じゃあ、あの、あれですね。スターバックスのマグとか、ああいうのとちょっと違うんですね。

Take: ああ、僕スターバックスあんまり行かなくて、ちょっとわかんなくてごめんなさい。

Natsuko: 失礼しました。。。え、でも、あの、なんでなんででしょうね。こう、保温性があって魔法瓶みたいに温かいものはあったかいまんまで、冷たいものは冷たいまんまで保存できる方が良さそうな気がするんですけどねえ。

Take: あの一、ま、これもウェブサイトから仕入れた情報なんですけど。あの一、SIGGはね、なんか、「常温の水で、こまめに水分を補給する」という飲み方を進めてるらしいんですよ。のどがかわいてから飲むんじゃなくて、のどがかわく前に、少しずつ飲むっていうのが、健康に良いらしいですよ。

Natsuko: ああ、なるほどー！そういえば確か、あの常温の水が一番、体に吸収されやすいだなんて話も聞いたことがありますよねー。

Take: ありますよねー。エコで、健康にも良いっていう、その一、なんか、SIGGボトル、普通に使うにも欲しくなってきましたね。

Natsuko: そうですね。あの一、山で、こう、やかん代わりに使うのとは別に、ちょっとオシャレなのも1本持っているといいかもしれないですね。あの一、ちまたでは、「水筒男子」というのが今、はやってますからね。

Take: そうなんですか?!

Natsuko: ええ、そうですよ！エコですしね！是非たけさんも、その水筒男子の仲間入りをしていただきたいなと思います。

Take: はい、前向きに考えます。。。。

Natsuko: はい、ええ、皆さんの中にも、まあ水筒男子はじめ、SIGGボトルの愛用者、いらっしゃいますか？ええ、SIGGじゃないけど、マイボトルを持って、仕事や学校に行ってます！とか、あるいは、皆さんもしかして自分でねえ、マイボトル、デザインしているなんて方もいらっしゃるかもしれないですね。是非何か情報があったら、教えてください。それでは、皆さん、今回はこの辺で。次回をお楽しみに。

Take: それじゃ、また。